

キャッシュカードセキュリティに関するお客さま利便性向上について

株式会社みずほ銀行（頭取：杉山清次）では、キャッシュカード取引のセキュリティ強化に関するお客さま利便性向上の一環として、以下の対策を実施いたします。

1. コンビニ ATM（イーネット・ローソン）における「暗証番号変更」取扱開始

3 月 6 日（月）から、コンビニ ATM（イーネット・ローソン）において「暗証番号変更」の取扱（手数料無料）を開始いたします。

これにより、当行 ATM を含め全国約 10,000 台の ATM において当行キャッシュカードの「暗証番号変更」が可能となります。キャッシュカードの暗証番号については、以下のような番号は避け、「他人に推測されにくい番号」をご使用いただきますようお願いいたします。

< 暗証番号としてのご使用を避けていただきたい番号 >

- ・ 生年月日、自宅の住所・地番・電話番号、勤務先の電話番号、自動車などのナンバー
- ・ 当行取引以外で使用する暗証と同じ番号（ロッカー、貴重品ボックス、携帯電話など）

2. 当行 ATM における「1 日あたり ATM 利用限度額変更（引下げ）」取扱開始

3 月 27 日（月）から、お客さまがご希望のご利用限度額への変更（引下げ）を簡単におこなっていただけるように、「当行キャッシュカードの 1 日あたりのご利用限度額の引下げ」を当行の全ての ATM において、お客さまご自身で変更していただくことが可能となります。

（ ）一部の ATM では 3 月 27 日以前から取扱を開始いたします。コンビニ ATM（イーネット・ローソン）での取扱はできません。

【1 日あたりのご利用限度額】

取引種類	カード 種類等		当行 ATM では以下の範囲で、 1 万円単位で引下げ可能です。	基準限度額
「お引出し」 限度額（ 1 ）	IC キャッシュカード	IC 取引（ 2 ）	0 万円～100 万円	100 万円
		MS 取引（ 3 ）	0 万円～50 万円	50 万円
	MS キャッシュカード		0 万円～50 万円	50 万円
「お振込」 限度額	IC キャッシュカード	IC 取引（ 2 ）	0 万円～200 万円	200 万円
		MS 取引（ 3 ）	0 万円～100 万円	100 万円
	MS キャッシュカード		0 万円～100 万円	100 万円

（ 1 ）上記「お引出し」限度額には、提携先金融機関、デビットカードサービスでのご利用金額を含みます。

（ 2 ）IC キャッシュカードを IC 対応 ATM でご利用いただく場合

（ 3 ）IC キャッシュカードを IC キャッシュカードに対応していない ATM でご利用いただく場合

3. 当行 ATM の暗証番号入力画面における「ボタン配列シャッフル機能」追加

一部の当行 ATM について、暗証番号を入力する際のボタンの配列を取引ごとに変更して表示する対応を 3 月より順次実施してまいります。

みずほ銀行は、今後も、お客さまのキャッシュカード取引に関するセキュリティ強化に取り組んで参ります。

【ご参考】

みずほ銀行におけるこれまでのセキュリティ向上策（キャッシュカード関連）の主なものは、以下のとおりです。

時期	具体的内容
2005 年 03 月	個人のお客さま向けの普通預金キャッシュカードについて、全面的に IC キャッシュカードとして発行を開始。
2005 年 03 月	異常な取引のモニタリングを開始。
2005 年 04 月	ATM 操作時の後方からの覗き見防止のため、後方確認ミラーを全 ATM へ設置完了。
2005 年 06 月	ATM 操作時の画面覗き見防止のため、偏光フィルターを全 ATM へ設置完了。
2005 年 09 月	偽造・盗難カード被害抑制の観点から、1 日あたりの ATM ご利用限度額を変更。 また、お客さまの個別のニーズにお応えすべく、「ATM 利用限度額任意設定サービス」取扱開始。
2005 年 09 月	個人のお客さま向けの普通預金キャッシュカードに加え、「貯蓄預金キャッシュカード」「法人のお客さま向けの普通預金キャッシュカード」について、全面的に IC キャッシュカードとして発行を開始。
2005 年 11 月	各種キャッシュカード規定を改定。 個人のお客さまのキャッシュカード偽造・盗難による不正払戻し被害への補償を開始。 不正払戻し被害にあわれたお客さまからのご相談を受付ける専門窓口（カードセキュリティサポートセンター）を設置。
2006 年 03 月 （本件）	コンビニ ATM（イーネット・ローソン）において、当行キャッシュカードの「暗証番号変更」取扱開始。
2006 年 03 月 （本件）	当行 ATM において、お客さまご自身で「1 日あたりの ATM ご利用限度額」を引き下げしていただくことが可能となります。
2006 年 03 月 （本件）	一部の当行 ATM における暗証番号ボタン配列シャッフル機能追加
2006 年度上期 （予定）	指静脈生体認証による ATM 取引開始予定。

以 上